



通って・訪問して・泊まれる24時間365日 生活丸ごと支援

# 星が丘ホーム 通信



●発行：2025. 11. 10 NPO「福祉ネット星が丘」  
●連絡先：神戸市垂水区星が丘3丁目2-23 電話・FAX 078-708-3244  
●e-mail：hosi3223@circus.ocn.ne.jp  
●URL：https://hoshigaokahome.com

243号



☆認知症介護の悩みと不安が解消される勉強会☆

講師紹介

認知症介護の課題解決プログラムを開発した

都城三股納副連携協議会 岡元一徳氏

西洋医学を基盤にホリスティック治療を実践なさっている

城谷バイオウェルネスクリニック 奥野芳茂ドクター

『新しい認知症観』とは？

認知科学から脳を見る。勉強会の内容はとても興味深いものでした。

人が長寿になったことから生み出された認知症。

1972年、認知症（当時はボケ、痴呆など差別語として使われていた）書籍、恍惚の人、有吉佐和子氏によって戦後初めて認知症がモデルとなり世に知れ渡った瞬間でもあったがその頃は個人ではなく周囲によって人生が支配されていた。

2024年「認知症基本法（新しい認知症観）」が施行され個人主体のケアが見いだされた。

「何がしたくて、何がしたくないか」この言葉はとても深く、普段、私たちが日常にしている物事選択権さえもが認知症と周囲が認識した瞬間から彼らには与えられず生きる意欲の低下につながり不安、恐怖だけが彼らに重くのしかかってきました。『新しい認知症観』において認知症＝何もできない人、ではなく一人の人間として捉える一歩となりました。

認知症について多いのが「なりゆき認知症」という言葉。私も初めて聞きましたが大悟病院精神学医の三山ドクターが作った言葉で周囲がそう本人に思わせていく、本人もそのように捉える、他己評価によるセルフイメージをしてしまう悪循環から生み出される認知症だそうです。

岡元氏は実母の認知症の経験から農業を通じて高齢者の生きる意欲を引きだし自立へと導いた実績からプログラムを開発なさいました。

奥野ドクターは自身の大切な方を亡くしたことで「エビデンス」重視からどのように生き方を捉えるかその時であったのが「ホリスティック医学」でした。ホリスティックの定義を引用し健康であるために1自然治癒を高める 2、食事 3、心の在りよう。そこで「自分を満たす」ことでお人のケアができるそれが世界平和に繋がる。とお話なさっていました。聞けば聞くほどに星が丘ホームの理念に沿う部分も多く、いち早く、質のいいものを取り入れて自己免疫力、自己治癒力を高めるなどといったケアはここが設立した当初から行われていることから当てはまることが多々ありました。そこでこの言葉をいただき『ホリスティック介護』としてこれからも利用者様のケアに努めさせていただきたいとおもいます。

（副施設長 武貞梢 48歳 介護福祉士）

## アロマの時間

### ホリスティック介護の原点に辿り着きました

年に一度、普段ケアに使わせていただいているアロマKの研究報告が世界規模でなされます。

私たちはこの勉強を通して皆様に安全に安心して使っていただいている確信に繋がっています。

一貫した化学組成

科学的に検証され科学を適応に活用する世界のゴールドスタンダードとなりました。

「ウェルネスは一滴一粒から始まる。

習慣になってこそ成果が生まれる」

日々の生活の中で取り入れられているアロマは

「ホリスティック介護」のケアの一つとして

私たちの心を繋げ人生の最期まで寄り添い

私たちの身近な存在となってくれています。

毎日、小さなことを積み重ねて健康へのリズムを整えていく「ウェルネスリズム」一緒に作っていきませんか？

・アロマタッチの体験会にご希望の方、お申込お待ちしております。

※これからの季節、メディカルオイルで整わせて、体力を維持更新させましょう！

・アロマクラフト、作ってみたい!! 体験したい!!

お問い合わせ 星が丘ホーム、ロスだより掲載  
お気軽にお問い合わせください。



星が丘ホームの日々の様子をYouTubeでお届けしています。ご覧くださいませ。いいね！チャンネル登録お願いします。ただいま登録者数 328 ⇒クリック



# ★秋のお茶会が開かれました

2025, 11, 6  
ボランティアの方が来てくださり  
星が丘ホームお茶の会が開かれました。  
その昔は花嫁修業の一環として  
皆様手習いをなさっていただけに  
お点前の間からシンとして心地の良い緊張感漂う姿は  
どこか背筋が伸び凛としたお姿が素敵でした。  
ボランティアの皆さま  
ありがとうございました



お着物姿でのお点前  
やはり絵になります。



数多くの茶器やお道具一式  
荷物一杯  
持参して下さり  
目でも楽しませて  
いただきました



羽織袴を召されている男性は  
能楽を幼少期から習っているとの事で  
利用者さまはじめ皆さん  
その佇まいは惚れ惚れ!!

ただいまご利用者さま募集中です。  
お試し利用やご相談お気軽にお問い合わせください。

## まだまだ募っています 子ども以上大人未満 自立ホーム設立に向けて

養護施設や家庭の環境で保護される子どもたちは  
18歳になると厳しい現実社会へ  
出てかなければならない現実があります。  
行き場の失った子どもたちの未来は  
どうなるのでしょうか？

こうした状況から  
「自立ホーム」の設立によって  
本物の自立への支援をたく  
全国の方からの支援を承りたく  
「公益財団ひょうごコミュニティ財団」さまを  
通じて呼び掛けを行っています。  
ぜひ、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

★銀行振込  
・みなと銀行  
神戸駅前支店（店番号163）  
口座番号：普通0002432  
・ゆうちょ銀行 記号・番号  
00960-8-274531

加入者名  
公益財団法人ひょうごコミュニティ財団  
※通信欄には 団体アルファベット「T」と  
NPO福祉ネット星が丘と記名ください。  
★クレジットカードによる決済  
「共感寄付 星が丘ホーム」で検索



QR  
コード  
が  
便利  
です。

「星が丘ホーム」のホームページが  
お引越、リニューアルされました。  
充実した情報をお届けします。  
どうぞご覧くださいませ。

